

平成24年度事業計画

特定非営利活動法人 長野サマライズ・センター

平成23年10月1日から平成24年9月30日まで

1. 事業の方向性

22年度から引き続いて、一番の活動目標を「初等中等教育で普通学校に通う難聴児の授業支援制度実現」とし、地元長野県ではもちろん、全国の難聴当事者・保護者団体との連携、医療関係組織、大学、学生、企業などと幅広い連携の実現により、支援制度実現に向けた環境作りをより一層進める。

iPhone携帯を使った『モバイル型遠隔情報保障システム』の発展も常に念頭に置く。

また、23年度で複数の企業との協働が実現したが、ますますの活動の広がり和社会的認知・普及を目指して、“企業との協働”についてさらに積極的に取り組んでいく。

全国各地との連携を進め、“サマライズの存在価値”を高める。

新しく助成金を活用した事業などを積極的に行う。

また、会費収入・寄付金などを増やす努力を行い、認定NPO法人の認証取得を目指す。

2. 事業実施に関する事項

○ 特定非営利に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施場所	従事者 の人数	受益対象者の範囲及び 人数	支出額 (千円)
パソコン要約筆記通訳者の派遣を行う事業	要約筆記委託事業	H23.10.1~ H24.9.30	事務所、 県施設、各市町村施設	20名	全国 3000名	3100
パソコン要約筆記通訳の人材発掘と育成事業	養成講座実施 県内3カ所の勉強会を運営	H23.10.1~ H24.9.30	松本大学 長野、塩尻、岡谷・諏訪地区	8名	長野県民 400名	300
IT技術の福祉分野への活用を推進する事業	情報収集と提供	H23.10.1~ H24.9.30	事務所等	4名	全国活動者・支援団体、企業等 1000名	4000
要約筆記・パソコン要約筆記についての相談と助言に関する事業	全国パソコン通訳者のネットワーク化	H23.10.1~ H24.9.30	事務所等	4名	全国活動者・支援団体、企業等 200名	800
障害者・青少年の生きがい作りと人材育成事業	教育現場での授業サポート	H23.10.1~ H24.9.30	松本大学 県内小中学校	20名	聴覚障害児童・ 学生 350名	1000
	テープ起こしデータ入力	H23.10.1~ H24.9.30	事務所等	12名	地域住民 市町村等 150名	2800
	助成事業	H23.10.1~ H24.9.30	全国各地	20名	聴覚障害者・児 全国活動者等 100名	2000
その他、目的達成のために必要な事業	PR活動	H23.10.1~ H24.9.30	事務所等	6名	依頼側、参加者 聴覚障害者、市民 7000名	1000
	助成事業等	H23.10.1~ H24.9.30	事務所等	4名	依頼者、参加者、 聴覚障害者等 1000名	1000
一般管理費	事務作業等 諸経費	H23.10.1~ H24.9.30	事務所等	4名	30名	3000